

総合社会学部の総合型選抜

「自分らしさ」をカタチにして、一步先の学びへ。

～ あなたの経験や気づきを「言葉」にして、大学での成長につなげる入試 ～

POINT 1 「気づき」や「成長」を評価	これまでの活動経験や、総合型選抜プログラム・入試での取り組みの「プロセス」を大切にします。単なる結果だけでなく、そこから何をを見つけ、どう成長しようとしているのか、あなた自身の変化も評価します。
POINT 2 多様な「経験」や「資質」を評価	学科試験だけでは測りきれない、あなたの豊かな経験や資質、そして将来の可能性を多角的に評価します。これまでに培ってきた「自分らしさ」が、入学後の学びを広げ、深める力になります。
POINT 3 入学後の「学び」と「未来」へ直結	入試を「選抜」として終わらせるのではなく、入学後の成長へとつなげます。総合型選抜プログラムでの学びを基礎に、教員や先輩があなたの未来を継続的にサポートし、着実なステップアップを後押しします。

総合型選抜プログラムを修了して入試へ、学びをそのまま活かせる方式です。

総合型入試 専願

① プレゼンテーション方式 総合社会学科 ▶ P9

自ら設定した調査課題や将来の目標について、具体的に構想し、発表する試験です。あなたの「好き」や「得意」を入試を通してさらに深く追求！チャンスは2回！いずれも1日完結型で9月・10月に試験を実施します。

オープンキャンパス運動型
リサーチ&プレゼンテーション導入プログラム
参加・修了必須

こんなあなたにピッタリ

- ☑ 経済や法律、政治、まちづくりなど、社会で起こっているさまざまな問題について、好奇心がとまらないあなた
- ☑ 自分が興味を持っていることを追いかけて、どうやって解決するかを考えたいあなた
- ☑ 社会が変わりゆくなかで、それに合わせて自らも成長していきたい、常に新しいことに挑戦し続けたいと思っているあなた

② まなび体験方式 実践社会学科 ▶ P10

入試を通して実践社会学科のまなびやまなび方をじっくり体験・理解するための試験課題にチャレンジします。

オープンキャンパス運動型
実践社会チャレンジプログラム
参加・修了必須

こんなあなたにピッタリ

- ☑ 動きながら学びたい、実践的な学習が好きなあなた
- ☑ 自分の「得意」を見つけ、さらに伸ばしたいあなた
- ☑ 自分のアイデアや解決策を実際のプロジェクトで試してみたいあなた
- ☑ 社会で通用する力を本気で身につけたいあなた

高校時代の多様な経験を入試で活かしたい人にぴったり。

高大接続入試 併願 総合社会学科 実践社会学科

③ 探究活動活用方式 ▶ P11

高校で取り組んだ探究的な活動を振り返り、その成果や経験から得た「気づき」を発表する試験です。

こんなあなたにピッタリ

- ☑ 探究活動の経験を活かして入試にチャレンジしたいあなた
- ☑ 大学でも継続して探究活動に取り組みたいあなた
- ☑ 高校の探究活動の学びが好きなあなた
- ☑ 自分なりにチャレンジし、成長した実感を持っているあなた
- ☑ 自分のアイデアや解決策を試してみたいあなた

④ 進路探求方式 ▶ P11

進路探求プログラムで進むべき道を見定め、面接で自己表現する入試です。

進路探求プログラム
参加・修了必須

こんなあなたにピッタリ

- ☑ 高校の部活動に継続的に取り組んだあなた
- ☑ 校外での活動(文化・芸術・スポーツ活動)に継続的に取り組んだあなた
- ☑ 生徒会・委員会活動に取り組んだあなた
- ☑ ボランティア等、社会・地域への貢献活動に取り組んだあなた
- ☑ プログラムや入試を通して、進路の見通しを持ちたいあなた
- ☑ やりたいことがハッキリしていないあなた
- ☑ 進路を考えるきっかけがほしいあなた

プレゼンテーション方式

総合型選抜
総合型入試

専願

募集：総合社会学科

オープンキャンパス運動型
リサーチ&プレゼンテーション導入プログラム
参加・修了必須

❗ 出願には、「リサーチ&プレゼンテーション導入プログラム」への参加・修了が必須です。

自ら設定した調査課題や将来の目標について具体的に構想し、プレゼンテーションする試験です。

● 試験内容

エントリーシート、面談とプレゼンテーション、レポート、調査書、取得資格・検定・スコア等によって総合的に評価して合否を決定します。

● 入試の流れ

準備	<p>オープンキャンパスに参加 5/31(日)・6/21(日)・7/12(日)・8/1(土)・21(日)・23(日)・9/6(日)</p> <p>まずは、オープンキャンパスで開催される「リサーチ&プレゼンテーション導入プログラム」に参加しましょう。このプログラムは、40分の「体験授業」と、30分の「振り返り」の二部構成で、大学での学びに欠かせない「調べる力」と「伝える力」を基礎から身につけます。「振り返りシート」への回答をもってプログラム修了となり、出願に必要な「修了証」を後日ご自宅へお届けします。</p>						
出願	<p>エントリーシートを提出</p> <p>エントリーシートには、「志望動機」、「自己アピール」に加えて、プレゼンテーションのテーマと内容を記入します。「自分自身の目標や興味・関心のあること」と、「志望するコースでの学び」をじっくり見つけて向き合えば、その重なり部分があると「志望動機」であり、その中から「テーマ(課題)」が見えてくるかもしれません。※この時点でプレゼンテーションが完成していなくてもOK! プレゼンテーションの「テーマ(課題)決定」こそが、総合社会学科の学びの「軸」を体験する最初のステップと言えるかもしれません。ぜひ自分自身と向き合い、自分なりのテーマを「発見」してみてください。</p>						
準備	<p>プレゼンテーションに向けた準備</p> <p>「リサーチ&プレゼンテーション導入プログラム」での体験を参考に、計画的に準備に取り組みましょう。そして、準備の過程を「準備記録用紙(本学所定用紙)」に記録します(試験日の面接開始時に提出)。</p> <table border="1"> <tr> <th>STEP 1 (例)</th> <th>STEP 2 (例)</th> <th>STEP 3 (例)</th> </tr> <tr> <td> <p>プレゼンテーションのテーマを確定</p> <p>まずは、エントリーシートに記入したプレゼンテーションのテーマと内容の方向性をまとめます。「どのような資料が必要か?」「どんな調査を行うか?」などを考えて具体的な準備を進めます。</p> </td> <td> <p>資料収集や調査&レポート作成(1,200字程度)</p> <p>プレゼンテーションのテーマに応じて、書籍やインターネットなどでの情報収集、地域でのフィールドワーク調査、調査対象者へのインタビューなどを行い、データや情報を集めます。次に、プレゼンテーションの内容をレポートにまとめます。資料の見やすさやわかりやすさなども、自分なりに工夫してみてください。</p> </td> <td> <p>プレゼンテーションの練習</p> <p>プレゼンテーションの内容を時間内にわかりやすく伝えられるように練習し、試験に備えます。</p> </td> </tr> </table> <p>POINT もし、高校での「探究活動」があれば、「探究活動」の内容を発展させた「テーマ(課題)」、内容でももちろん構いません!</p>	STEP 1 (例)	STEP 2 (例)	STEP 3 (例)	<p>プレゼンテーションのテーマを確定</p> <p>まずは、エントリーシートに記入したプレゼンテーションのテーマと内容の方向性をまとめます。「どのような資料が必要か?」「どんな調査を行うか?」などを考えて具体的な準備を進めます。</p>	<p>資料収集や調査&レポート作成(1,200字程度)</p> <p>プレゼンテーションのテーマに応じて、書籍やインターネットなどでの情報収集、地域でのフィールドワーク調査、調査対象者へのインタビューなどを行い、データや情報を集めます。次に、プレゼンテーションの内容をレポートにまとめます。資料の見やすさやわかりやすさなども、自分なりに工夫してみてください。</p>	<p>プレゼンテーションの練習</p> <p>プレゼンテーションの内容を時間内にわかりやすく伝えられるように練習し、試験に備えます。</p>
STEP 1 (例)	STEP 2 (例)	STEP 3 (例)					
<p>プレゼンテーションのテーマを確定</p> <p>まずは、エントリーシートに記入したプレゼンテーションのテーマと内容の方向性をまとめます。「どのような資料が必要か?」「どんな調査を行うか?」などを考えて具体的な準備を進めます。</p>	<p>資料収集や調査&レポート作成(1,200字程度)</p> <p>プレゼンテーションのテーマに応じて、書籍やインターネットなどでの情報収集、地域でのフィールドワーク調査、調査対象者へのインタビューなどを行い、データや情報を集めます。次に、プレゼンテーションの内容をレポートにまとめます。資料の見やすさやわかりやすさなども、自分なりに工夫してみてください。</p>	<p>プレゼンテーションの練習</p> <p>プレゼンテーションの内容を時間内にわかりやすく伝えられるように練習し、試験に備えます。</p>					
試験	<p>個人面談およびプレゼンテーション</p> <p>これまでの努力と成果をプレゼンテーションで発表します。質疑応答により、あなたの成果や努力の足跡を発信できます。教員は、あなたの成長を温かく見守る伴走者として、どんな挑戦にも寄り添いサポートします。思い切り自分の世界を広げて発表してください!</p> <p>POINT 面談時間は全体で30分!プレゼンテーションの他にも、志望動機や自己PRの時間もあります! (予定:志望理由等5~10分、プレゼンテーション10分、質疑応答5~10分)</p>						

プレゼンテーションのテーマ例(過去の入試から抜粋)

- オンライン京都マラソンの経済効果
- 地域と劇場~衰退する高校演劇の復活~
- 地元京都から考える日本の防災
- O△工業と私の町の障がい者雇用
- 小浜市の観光プランと地域の活性化
- 地域の活性化とインスタグラム活用の検討
- 「京都音楽博覧会」から考える音楽イベントの在り方
- 塩分~実は身近に隠れている減塩への道

● 募集人員

25名*

● 出願資格

下記①~③のすべての項目に該当する者(年齢不問)

- ① 本学が実施する「リサーチ&プレゼンテーション導入プログラム」を修了した者
- ② 下記A~ウのいずれかの項目に該当する者
 A. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者
 イ. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込みの者
 ウ. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者
*個別の入学資格審査により出願を希望する場合は、出願期日の1ヶ月前までにアドミッションオフィスまでお問合せください。
- ③ 合格した場合、本学への入学を確約できる者(専願)

*募集人員は(プレゼンテーション方式)(まなび体験方式)(探究活動活用方式)(進路探求方式)(基礎学力方式)の合計人員です。

*本誌掲載の内容は予定であり変更となる可能性があります。出願資格や試験内容等の詳細は必ず2027年度入学試験要項(7月頃Web掲載予定)でご確認ください。

● 入試日程

I期	出願期間(消印有効)	
	9/1(火)~9/26(土) 持込:9/28(月)のみ可	
	試験日	合格発表日
	10/4(日)	10/10(土)
II期	出願期間(消印有効)	
	9/1(火)~10/10(土) 持込:10/12(月)のみ可	
	試験日	合格発表日
	10/18(日)	10/24(土)

まなび体験方式

総合型選抜
総合型入試

専願

募集：実践社会学科

オープンキャンパス運動型
実践社会チャレンジ
プログラム
参加・修了
必須

❗ 出願には、「実践社会チャレンジプログラム」への参加・修了が必須です。

入試を通して実践社会学科のまなびやまなび方をじっくり体験・理解するための試験課題にチャレンジします。

● 入試の流れ

「新しい学び」を展開する実践社会学科で学ぶことをイメージし、「わくわく」しながらチャレンジしてください。チャンスは3回！Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期の3回実施します。

準備	オープンキャンパスに参加 5/31(日)・6/21(日)・7/12(日)・8/1(土)・2(日)・23(日)・9/6(日)	まずは、オープンキャンパスで開催される「実践社会チャレンジプログラム」に参加しましょう。このプログラムは、40分の「体験授業」と、30分の「振り返り」の二部構成で、実践社会学科の「まなび」と「まなび方」を体験的に理解するためのものです。プロジェクト形式での学びや、他者との関わりの中での気づき、そして振り返りを通じた学びの深化を実際に体験。一人で完結する学びではなく、他者との対話や協働を通して考えを深めていく、実践社会学科ならではの学びのスタイルを体感してください。「振り返りシート」への回答をもってプログラム修了となり、出願に必要な「修了証」を後日ご自宅へお届けします。
出願時	エントリーシートを提出	エントリーシートには、「志望動機」、「自己アピール」を記入します。 「社会の“いいね”！」を「みんなで」つくるために、「キラリと光るあなたの持ち味」をどう活かしていきますか？ 自分自身のこと、そして京都文教大学・実践社会学科について、じっくり調べ、振り返り、自分自身が納得できるエントリーシートに仕上げてください。
試験日	グループワーク	共通のゴールに向かうコミュニケーションを中心としたグループワークを通して、実践社会学科のまなびを体験します。 POINT グループワークの中で、自身の果たした役割、グループの成果に対する振り返りを行います。
	試験文章表現	グループワークを振り返りながら、 自身の強み・伸びしろを言語化し、「入学後の目標と計画」 を考え、文章にまとめます。
	試験個人面談	グループワーク、文章表現をふまえ、個人面談を行います。 「4年間の大学生活を実践社会学科の学生として過ごしたい！」、「キラリと光るあなたの持ち味」 を面談の中で存分にアピールしてください！

こんなところを見ています！ 評価の視点

①学ぶ意欲、②学科の学びのスタイルへの理解がポイントです。「現場主義を徹底した、新しい学びを展開する実践社会学科で学ぶことをイメージし、その「わくわく」感をアピールしてください。」

● 募集人員	● 出願資格
25名*	下記①～③のすべての項目に該当する者(年齢不問) ① 本学が実施する「実践社会チャレンジプログラム」を修了した者 ② 下記ア～ウのいずれかの項目に該当する者 ア. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者 および2027年3月卒業見込みの者 イ. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 および2027年3月修了見込みの者 ウ. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者 <small>※個別の入学資格審査により出願を希望する場合は、出願期日の1ヶ月前までにアドミッションオフィスまでお問合せください。</small> ③ 合格した場合、本学への入学を確約できる者(専願)

● 入試日程			
区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
Ⅰ期	9/1(火)～9/26(土) 持込：9/28(月)のみ可	10/4(日)	10/10(土)
Ⅱ期	10/1(木)～10/24(土) 持込：10/26(月)のみ可	11/1(日)	11/7(土)
Ⅲ期	11/16(月)～12/5(土) 持込：12/7(月)のみ可	12/13(日)	12/19(土)

*募集人員は(プレゼンテーション方式)〔まなび体験方式〕〔探究活動活用方式〕〔進路探求方式〕〔基礎学力方式〕の合計人員です。
 ※本誌掲載の内容は予定であり変更となる可能性があります。出願資格や試験内容等の詳細は必ず2027年度入学試験要項(7月頃Web掲載予定)でご確認ください。

探究活動活用方式

総合型選抜
高大接続入試

併願

募集：総合社会学科
実践社会学科

オープンキャンパス
参加推奨



高校で取り組んだ、探究的な活動を振り返り、その成果や経験を発表する試験です。

● 入試の流れ



● 募集人員	● 出願資格
25名*	以下①～③のいずれかの項目に該当する者(年齢不問)で、アとイの要件を満たす者 ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者 および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ア. 高等学校または中等教育学校等の在学時に「総合的な探究の時間」等の授業、また教育課程外を含む活動において、探究的な学習に取り組んだ経験のある者で、 学内外の発表機会やコンテスト等において発表経験のある者。 イ. 探究活動の経験や学びを活かし、大学入学後も学科の専門分野等を学びながら、様々な課題に取り組む意欲がある者。 ※授業のクラス発表会、部活動・委員会等の研究発表、学外のアワード、大学主催プログラム、選考をとまなう留学など、 規模の大小や受賞歴等の成果は問いません。

● 入試日程			
出願期間(消印有効)			
Ⅰ期	9/1(火)～9/26(土) 持込：9/28(月)のみ可		
	試験日	合格発表日	
	10/4(日)	10/10(土)	
出願期間(消印有効)			
Ⅱ期	9/1(火)～10/10(土) 持込：10/12(月)のみ可		
	試験日	合格発表日	
	10/18(日)	10/24(土)	

*募集人員は(プレゼンテーション方式)〔まなび体験方式〕〔探究活動活用方式〕〔進路探求方式〕〔基礎学力方式〕の合計人員です。

進路探求方式

総合型選抜
高大接続入試

併願

募集：総合社会学科
実践社会学科

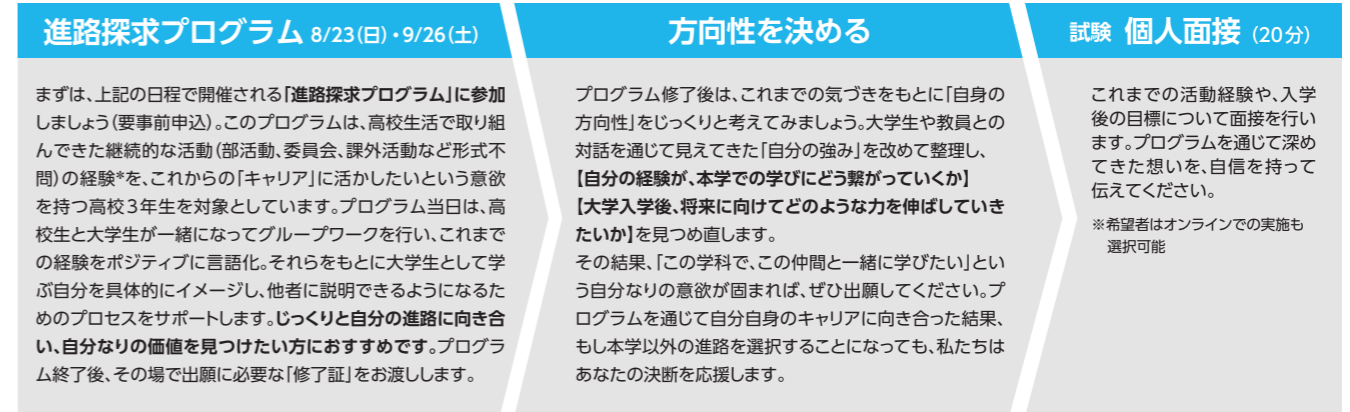
進路探求プログラム
参加・修了
必須



高校在学中に継続的な活動(部活動、委員会活動、課外活動など形式は問いません)に取り組んだ経験を自身の進路の探求に活かしたいという意欲がある人のための入試です。

❗ 出願には、「進路探求プログラム」への参加・修了が必須です。

● 入試の流れ



*活動経験は、その内容を他者に説明できるものであればどのようなものでも構いません。

● 募集人員	● 出願資格
25名*	本学が実施する「進路探求プログラム」を修了した者で、以下①～③のいずれかの項目に該当する者 ① 高等学校または中等教育学校を2027年3月に卒業する見込みの者 ② 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で2027年3月に修了見込みの者 ③ 通常の課程による12年の学校教育を2027年3月修了見込みの者

● 入試日程
 「探究活動活用方式」と同日程です。

*募集人員は(プレゼンテーション方式)〔まなび体験方式〕〔探究活動活用方式〕〔進路探求方式〕〔基礎学力方式〕の合計人員です。

※本誌掲載の内容は予定であり変更となる可能性があります。出願資格や試験内容等の詳細は必ず2027年度入学試験要項(7月頃Web掲載予定)でご確認ください。